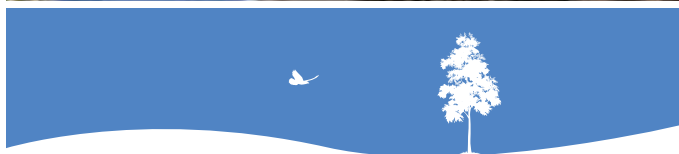
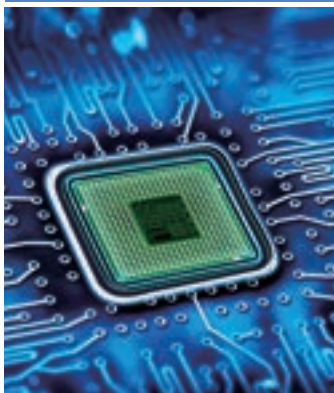
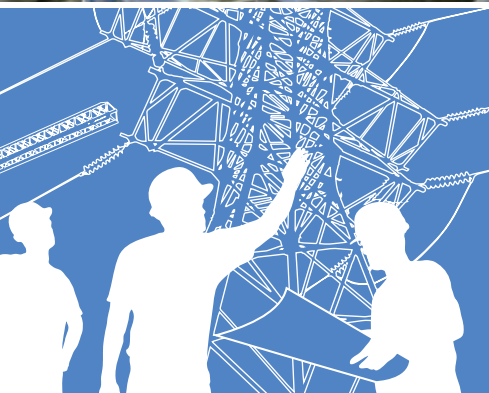


Business Report

第73期 株主通信

2016.4.1 ▶ 2017.3.31

2017年3月期 決算のご報告



八洲電機株式会社

証券コード：3153



代表取締役会長兼社長

太田 明夫

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに、第73期(2016年4月1日から2017年3月31日まで)における営業の概況等についてご報告申し上げます。

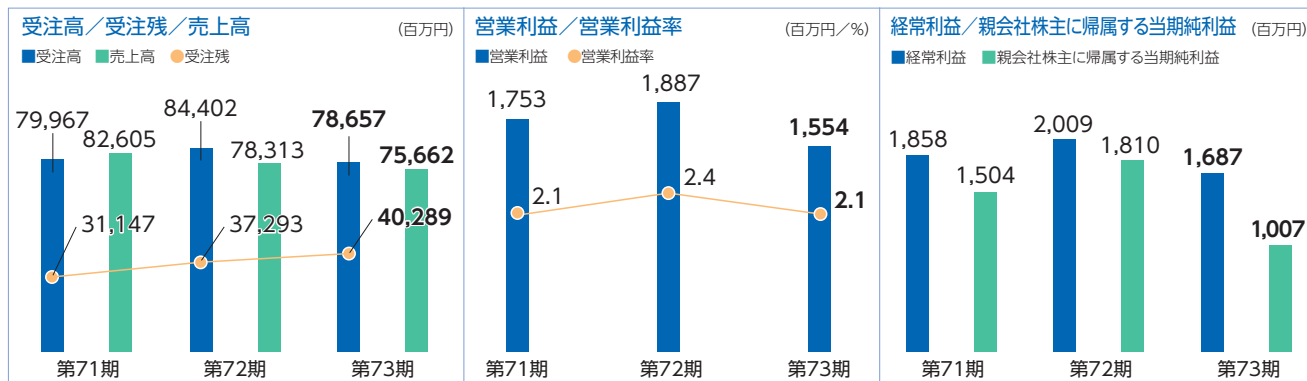
当連結会計年度における市場環境は、設備投資や個人消費の持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調にありますが、海外経済の不確実性は残っており、不透明な状況が続きました。

そのような状況の中、当社は昨年8月に創立70周年を迎え、重点施策である「ソリューション・エンジニアリング力の強化」を中心に取組み、本年4月に成長・発展の基盤を確立させるため「エンジニアリングセンター」を開設し、2017年度はエンジニアリング部門のより一層の収益力向上に取組み、付加価値の高い環境技術・サービスを提供し続けるエンジニアリング会社を目指してまいります。

なお、2017年3月期の配当につきましては、業績及び財務状態を総合的に検討した結果、普通配当13円を1株当たり3円増額し16円といたしました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト



※第72期の親会社株主に帰属する当期純利益は、負ののれん発生益6億51百万円が特別利益に計上されております。

エンジニアリングセンターを開設しました。

当社は、重点施策として「ソリューション・エンジニアリング力の強化」に取り組んでおります。そのような中、エンジニアリング部門の電機制御・空調システム技術を中心とした分野の業務環境の整備と各技術分野の一層の連携強化を図るため、エンジニアリングセンターを開設しました。
今後も、「コア技術」「エンジニアリングフロー」「コーポレートイン」といった当社の強みでもあるビジネススタイルを中心に、更なるソリューション・エンジニアリング力の

の強化に取り組み、八洲独自のエンジニアリング会社を目指してまいります。

エンジニアリングセンターの概要	
名 称	エンジニアリングセンター
所 在 地	〒116-0014 東京都荒川区東日暮里三丁目11番17号
連 絡 先	TEL:03-4214-8150 FAX:03-3805-0302
開 設 日	2017年4月1日

ビジネススタイル～八洲電機の強み～

1 コア技術

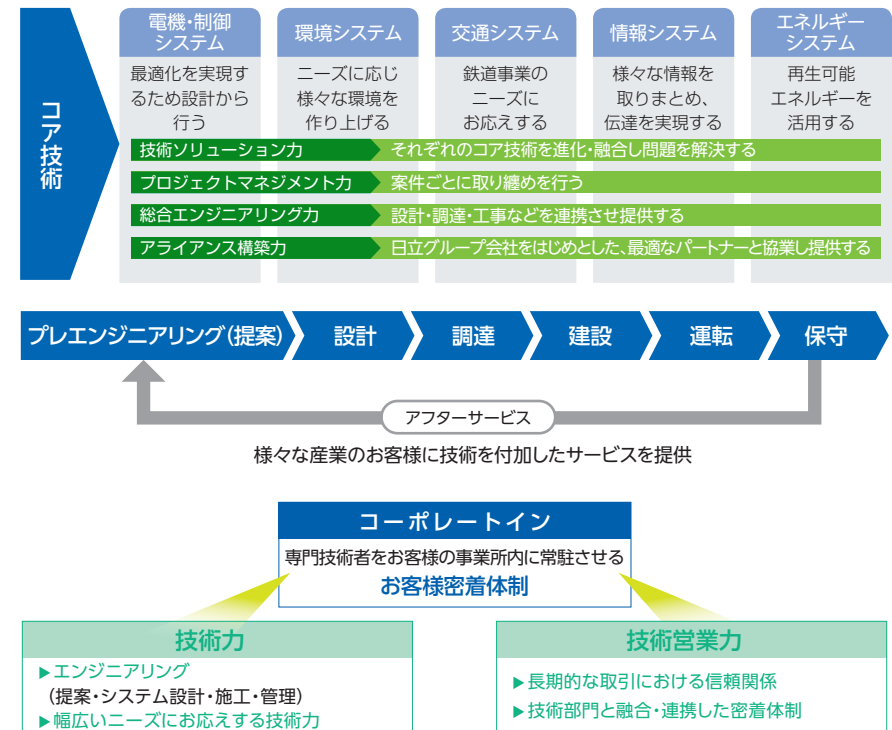
電機・制御システム、環境システム、交通システム、情報システム、エネルギーシステムの5つのコア技術で、システム設計・施工・管理を行い、お客様の様々なニーズにお応えします。さらにコア技術を「技術ソリューション力」等で横断的に進化・融合し、お客様にとって最適なソリューションを提供します。

2 エンジニアリングフロー

コア技術やコーポレートイン等を最大限に活用し、製品を販売するだけではなく、プレエンジニアリングから、設計、調達、建設、運転、保守、アフターサービスまでを一貫して行い、当社の技術とともにサービスを提供します。

3 コーポレートイン

当社の専門技術者をお客様の事業所内に常駐させ、お客様の立場となって最適なソリューションを提供します。これにより、お客様のあらゆるニーズや課題に迅速な対応を実現できます。



プラント事業

鉄鋼・石油・エネルギー
などのプラント分野に
最先端技術で貢献

売上高構成比

21.3%

事業内容 省エネ化、高効率化、老朽化に伴う設備管理の充実といったニーズに、最先端機器と八洲ソリューション技術を組合わせたシステムを提供しています。

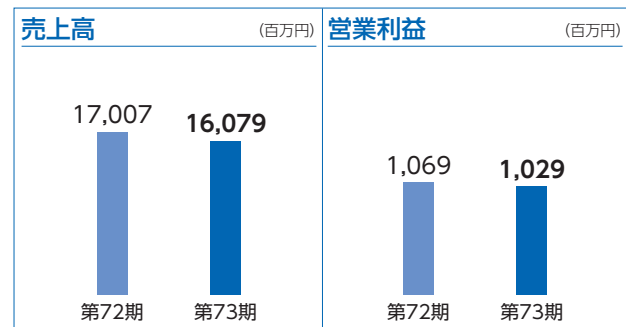
主要取扱製品 鉄鋼システム、自家用発電設備、受変電・配電設備、圧延設備、電機制御、生産管理システム、これらに関わる保守・メンテナンスサービスなど

CLOSE UP !

鉄鋼・石油・ガス業界のお客様に対し、電機制御エンジニアリング、プラント機器工事、発電・受配電設備、省エネ等のトータルエネルギーソリューションを提供しております。現在、大型ポンプ・送風機等の省エネを実現する新型高圧ダイレクトインバータの販売に注力しており、多くのお客様にご採用いただいております。



省スペース型
新型高圧ダイレクトインバータ
E2シリーズ



産業システム事業

化学・医薬品・紙パルプ・
機械・電気機器・
精密機器など幅広い
産業界の技術革新に貢献

売上高構成比

38.1%

事業内容 空調・冷熱・圧縮機などの環境制御、省エネに配慮した照明、ITソリューションなど、「安全」「安定」「信頼」の確保・推進をより具現化した製品システムを提供しています。

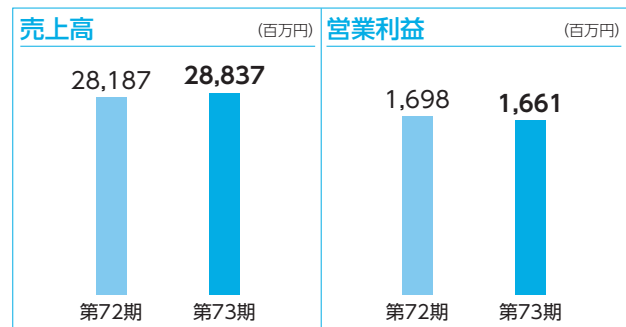
主要取扱製品 空調設備、ビル遠隔監視システム、照明設備、セキュリティシステム、受変電システム、電力監視システム、これらに関わる保守・メンテナンスサービスなど

CLOSE UP !

大学、病院、製薬会社において研究が進められ、注目を浴びている再生医療分野。その研究を進めていくうえで欠かせない装置が、作業室内の空気清浄度等を確保する再生医療用キャビネットです。このようなクリーンエアー製品の販売・メンテナンスを通じ、環境・社会貢献に努めております。



再生医療分野において特に細胞
操作に適したキャビネット



社会インフラ事業

安全・安心・快適な暮らしを
実現すべく環境と
人にやさしい技術で
社会に貢献

売上高構成比

18.9%

事業内容 鉄道分野において、社会生活基盤を支えるインフラの整備・構築を手掛け、お客様のニーズにあった幅広い製品・システムを提供しています。

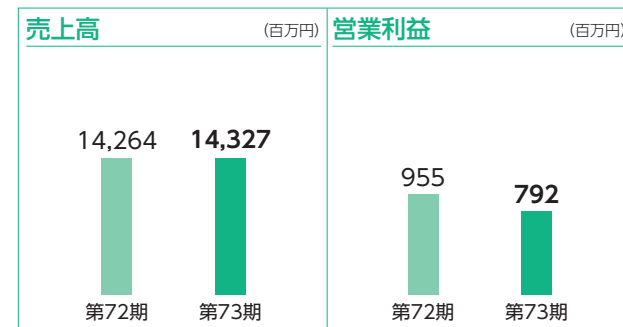
主要取扱製品 車両及び車両電気品、鉄道変電関連システム、鉄道運行関連システム、駅設備関連システム、これらに関わる保守・メンテナンスサービスなど

CLOSE UP !

2017年4月よりデビューした東武鉄道株式会社 新型特急車「Revaty」に列車保安装置(列車を安全に停止させる装置)が採用されました。多彩な列車運行を支え、「安全・安心」「快適な乗り心地の実現」に貢献してまいります。



東武鉄道株式会社 殿
新型特急車「Revaty」に列車保安装置納入



電子デバイス・ コンポーネント事業

先端技術を駆使した
ソリューションを提供し
社会に貢献

売上高構成比

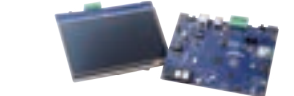
21.7%

事業内容 機器、組込み用半導体、ソフト開発、EMSからIoT、AIなど機能安全等のソリューションへ対応することで、お客様の真の課題を解決すべく活動しています。

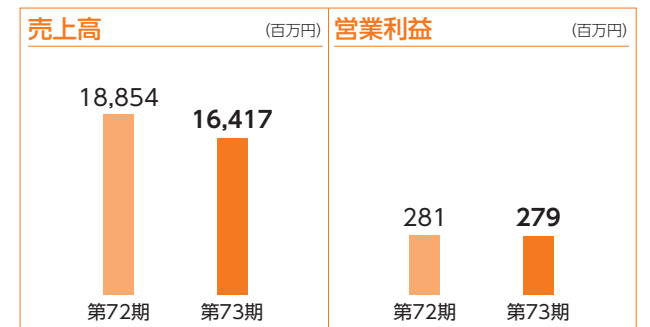
主要取扱製品 マイコン、アナログ半導体、メモリ、IGBT、液晶モジュール、電池、センサ、FAネットワーク用通信モジュール、産業用組込みボード、ソフト受託開発

CLOSE UP !

生産現場の装置に取り付けられたセンサ情報をクラウドに上げるIoTの導入が盛んな中、IoTプラットフォームとして、開発にかかるライセンス費の低減や開発工数の短縮が図れる、ルネサスエレクトロニクスのSynergyマイコンの拡販に注力しております。



Synergyマイコンでの早期開発に寄与
するプラットフォーム



当社は昨年創立70周年を迎え、節目となる記念すべき年の重要な取組みとして、
2016年4月より「第14次中期経営計画」に取り組んでおります。

期間 2016年4月1日 — 2019年3月31日

ビジョン

重点施策

機能系基本戦略

業績目標

付加価値の高い環境技術・サービスを提供し続けるエンジニアリング会社を目指し、

お客様とともに未来を創る

- ▶ **ソリューション・エンジニアリング力の強化**
お客様の課題を解決するソリューション・エンジニアリング力を強化することで、エンジニアリング会社としての基盤を確立し、収益性向上を目指します。
- ▶ **ビジネスネットワークによるビジネスチャンスの拡大**
取引先や仕入先などのビジネスパートナー企業との強固な関係を継続的に維持・拡大し事業規模（領域）の拡大を目指します。
- ▶ **グループ会社の収益力強化と事業領域拡大**
現在進行している技術ソリューションによる『収益力の強化』とビジネスネットワークを最大限に活用した『事業領域の拡大』をグループ一体で推進し、受注の拡大と収益の向上に取り組んでまいります。また、当社グループ各社は、自立経営による収益拡大と、事業領域拡大のための積極的なM&A・アライアンスによる戦略投資を行います。
- ▶ **業務改善等による企業価値の向上**
- ▶ **企業の社会的責任の遂行**

八洲独自のエンジニアリング会社を目指す！

▶ 2018年度

連結売上高 **900**億円
連結経常利益 **26**億円
ROE **8.8**%

連結経営指標の推移

(単位：百万円)

	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期
	通 期	通 期	通 期	通 期	通 期	通期(予想)
受注高	82,288	77,818	79,967	84,402	78,657	—
売上高	82,552	72,464	82,605	78,313	75,662	76,300
経常利益	1,569	1,727	1,858	2,009	1,687	2,150
親会社株主に帰属する当期純利益	754	758	1,504 ^(※1)	1,810 ^(※2)	1,007	1,830^(※4)
純資産額	14,238	14,180	15,515	16,423	17,258	—
総資産額	48,296	52,071	57,288	53,647	56,361	—
有利子負債	715	593	828	2,646	1,547	—
1株当たり純資産額(円)	634.85	631.02	695.28	736.41	776.04	—
1株当たり当期純利益(円)	34.65	34.82	69.07	83.13	46.27	84.02
自己資本比率(%)	28.63	26.39	26.43	29.90	29.99	—
ROE(%)	5.55	5.50	10.42	11.61	6.12	—
ROA(%)	1.55	1.51	2.75	3.26	1.83	—
従業員数(人)	935	955	970	995	1,006	—
1株当たり配当額(円)	13.00	13.00	13.00	15.00 ^(※3)	16.00	16.00
配当性向(%)	37.52	37.34	18.82	18.04	34.58	19.04

(※1) 2015年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益は、土地及び建物の一部譲渡による特別利益を含んでおります。
(※2) 2016年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益は、負ののれん発生益による特別利益を含んでおります。
(※3) 2016年3月期の1株当たり配当額15.00円には、創立70周年の記念配当2.00円を含んでおります。
(※4) 2018年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益は、土地の譲渡による特別利益を含んでおります。

「小水力発電システム」について プレゼンテーション実施

2017年2月8日(水)、愛知県農業用水小水力等発電推進協議会様の通常総会と研修会が開催され、当社は研修会で「自然エネルギーを活用した省エネシステム」と題し、小水力発電システムの納入事例や特長(①低落差での発電 ②様々な場所に設置 ③設計・調達・施工までワンストップで対応等)についてプレゼンテーションを行いました。

今後も、お客様の環境・省エネ等のニーズに、再生可能エネルギーを活用したシステム等を提案し、環境配慮型社会に貢献してまいります。



プレゼンテーションの様子

『Copper 2016』に出展

2016年11月14日(月)～16日(水)の三日間、一般社団法人資源・素材学会主催の素材としての銅及び銅産業についての持続可能性や、社会の構築に果たす役割について議論を深めることを目的として神戸国際会議場で開催された『Copper 2016』に出展しました。

当社は株式会社日立製作所殿・日立建機株式会社殿・株式会社日立産業制御ソリューションズ殿と「Hitachi Group」として出展し、設備保全情報を一元管理する設備・資産管理システム「SmartFAM」を紹介しました。



当社大関取締役(右から2人目)も催事に参加

OTHER 八洲創立70周年記念式典「感謝の集い」開催



当社は2016年8月8日に創立70周年を迎えました。

2016年10月27日(木)、パレスホテル東京にて八洲創立70周年記念式典「感謝の集い」を開催し、当社のお取引先

様210社約480名の皆様にご来場いただきました。

式典では、株式会社日立製作所 代表執行役 執行役社長 兼 CEO 東原様をはじめ、たくさんのご来賓の皆様から温かいお言葉やご祝辞を賜り、また、八洲電機グループとご来場いただいたお取引先様の今後のますますのご発展とご健勝を祈念する鏡開きを行い、創立70周年にふさわしい式典となりました。

当社は、多くの皆様のご支援により創立70周年を迎えることが出来ました。これも株主様、お取引先様をはじめとするステークホルダーの皆様のご支援のおかげと深く感謝申し上げます。今後も次の80周年、100周年に向け全社員が一致協力し、さらなる成長・発展を目指してまいります。



営業



CSR



IR



OTHER その他

OTHER

連結子会社の異動



企業概要	
社 名	八洲産機システム株式会社
本 社	東京都港区新橋三丁目1番1号
代表取締役社長	廣瀬 利秀
事 業 内 容	ドライブシステム・圧縮機・変圧器などの産業電機機器の販売・サービスなど
営 業 開 始 日	2017年4月1日
資 本 金	350百万円
株 主	八洲電機株式会社(100%出資)
U R L	http://www.yashimadenki.co.jp/yss/

ヤシマコントロールシステムズ株式会社

連結子会社間の合併

2017年4月、製造・管理体制の一元化を図り、お客様の需要に対応することを目的に、当社の連結子会社であるヤシマコントロールシステムズ株式会社(以下「YCS」)はYCSの子会社であるカミヤ電機株式会社を吸収合併しました。

今後も両社で培ってきた、技術・経験・ノウハウを生かし、「ヤシマコントロールシステムズ株式会社」としてお客様第一主義を掲げ、さらにお客様に応えるべく邁進してまいります。なお、合併後、カミヤ電機株式会社はYCSの中部事業所となります。

八洲産機システム株式会社

「お客様の様々なニーズに対応した最適提案を実現します」

八洲産機システム株式会社は、産業のIoT化を含めた激しい市場変化に対応し、製品・サービスのソリューション事業をより進化させたビジネスモデルを実現するため、2017年4月1日より営業を開始しました。

「市場の変化に対応した産機製品・サービス事業をより進化させ、環境配慮型社会へ貢献する」という経営ビジョンのもと、ドライブシステム・圧縮機・変圧器などの産業電機機器の販売・サービスをワンストップで行い、お客様のニーズに応じた省エネ・リニューアル提案を行ってまいります。



企業概要	
社 名	ヤシマコントロールシステムズ株式会社
本 社	広島県広島市安佐北区上深川町701番1号
代表取締役社長	柴田 俊充
事 業 内 容	各種電気機器の設計・製作・販売など
資 本 金	10百万円
株 主	八洲電機株式会社(100%出資)
U R L	http://www.yashima-cs.co.jp/

営業 CSR IR その他

『東証IRフェスタ2017』に出展



ブース内での会社説明会の様子

2017年2月24日(金)、25日(土)の二日間、東京国際フォーラムで開催された『東証IRフェスタ2017』に出展しました。当日は株主・個人投資家の皆様に、事業内容やビジネススタイルを中心とした説明を行い、多くの方に当社へのご理解を深めていただきました。また、皆様から貴重なご意見・ご質問をいただき、アンケートにもご協力いただく等、非常に有意義なイベントとなりました。

今後も、皆様からいただいたご意見などを参考に、積極的にIR活動に取り組んでまいります。

「東日本大震災復興支援ボランティア活動」に参加

2016年11月26日(土)、6月に続き2回目となる宮城県亘理郡山元町での震災復興支援ボランティア活動に当社社員20名が参加しました。

今回の活動では、いちご農園でいちごの苗を植えるポット7万個の汚れを落とし、それを殺菌するためのケースに入れる作業を行いました。

当社は今後も経営理念「信・愛・和」の精神のもと、継続的に社会貢献活動に取り組んでまいります。



ボランティアに参加した当社社員(20名)

「クリーンキャンペーン」に参加

2017年3月16日(木)、本社所在地である東京都港区主催の環境美化活動「芝地区クリーンキャンペーン～路上喫煙ゼロのまち！～」に当社社員23名が参加しました。

キャンペーンでは清掃活動や路上喫煙等禁止の啓発活動、放置自転車や路上看板への警告札貼り付け等を行い、当社は清掃活動を担当しました。

今後も地域の皆さんと協力し、港区がさらに「安全できれいなまち」になるよう努めてまいります。



会社の概況 (2017年3月31日 現在)

商 号	八洲電機株式会社 Yashima Denki Co., Ltd.
創 立	1946年8月8日
資 本 金	1,585百万円
従業員数	連結1,006名 単体632名
本 社	〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号

主要拠点 (2017年4月1日 現在)

本 社	〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号
エンジニアリング セ ン タ ー	〒116-0014 東京都荒川区東日暮里三丁目11番17号
西日本支社 (関西支店)	〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋三丁目3番13号 ニッセイ淀屋橋イースト4F
西日本支社 (中国支店)	〒730-0051 広島県広島市中区大手町三丁目8番1号 大手町中央ビル8F
岡 山 支 店	〒710-0824 岡山県倉敷市白楽町249番地5 倉敷商工会館5F

各事業所等

東北営業所、日立事業所、茨城営業所、鹿島営業所、千葉事業所、京浜事業所、知多営業所、堺営業所、倉敷事業所、水島事務所、福山事業所、呉営業所、東予事務所、周南事業所、大分事業所、福岡営業所、佐世保連絡所

- 八洲電子ソリューションズ株式会社
〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号
- 八禧洲(上海)电机商贸有限公司
中国・上海市茂名南路205号 瑞金大厦 25楼 200020
- 八洲産機システム株式会社
〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号
- 株式会社ヤシマ・エコ・システム
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里三丁目11番17号
- ヤシマコントロールシステムズ株式会社
〒739-1752 広島県広島市安佐北区上深川町701番1号
- 株式会社中国パワーシステム
〒730-0015 広島県広島市中区橋本町10番6号 広島NSビル3F
- 株式会社テクノエイト
〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号
- Yashima Denki Singapore Pte.Ltd.
7 Tampines Grande, #02-02 Hitachi Square, Singapore 528736

グループ会社

経営理念

「信・愛・和」

信は、「社会に信用・信頼される会社」
愛は、「社会に奉仕する会社」
和は、「社会に協力・協調する会社」を表します。

経営ビジョン

クオリティの高いサービスを通じ
お客様とともに
価値を創造するベストプランナーとして
環境配慮型社会に貢献する

コーポレート・ステートメントロゴ



ブランドのシンボルとなるコーポレート・ステートメントロゴは、全社員の投票によって決定したものです。経営理念である『信・愛・和』をイメージし、「信用・信頼・誠実」を表すブルーの文字に、情熱を表すレッドの円環を重ねることで、創業以来築き上げてきた伝統とスタイルを継承しつつも、常に未来を見据えた姿勢を表現しています。

株主還元(配当・優待)／株式データ (2017年3月31日 現在)

Shareholder Return / Stock Information

株主還元

株主の皆様からのご支援に感謝し、投資魅力を高め、株式を長期間保有していただくため、配当と株主優待制度を実施しております。

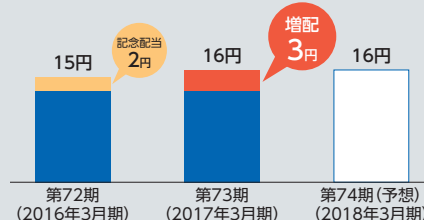
配当について

●権利確定日: 毎年3月末 ●配当金額: 1株当たり16円 第74期(2018年3月期) 予想

増配について

2017年3月期の期末配当につきましては、業績及び財務状態を総合的に検討した結果、1株当たり13円の配当を3円増額し、16円とすることといたしました。

今後も、株主様に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、収益性、成長性、企業体質の強化を考慮しつつ、安定的かつ継続的な配当を行ってまいります。



株主優待について

●対象となる株主様: 毎年9月末日現在の当社株主名簿に記載又は記録された1単元(100株)以上保有されている株主様

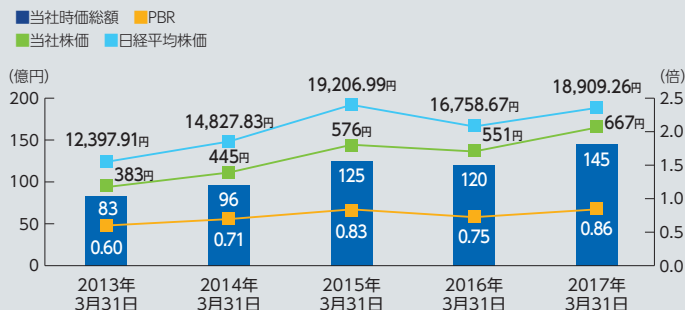
●優待の内容: 保有株式数に応じて「全国共通お食事券／東日本復興支援ジェフグルメカード」を贈呈させていただきます。

- 200株以上 2,000円分
- 100株以上200株未満 500円分

※「東日本復興支援ジェフグルメカード」は、全国約35,000店の身近なお店でご利用いただける全国共通お食事券です。

※ご利用できるお店は「ジェフグルメカード」のホームページ(<https://www.jfcard.co.jp>)よりご確認ください。

株式関連指標



株主メモ

- 上場取引所 東京証券取引所市場第一部
- 証券コード 3153
- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 3月31日及びあらかじめ公告する一定の日
- 公告方法 電子公告により行います。
公告掲載URL: <http://www.yashimadenki.co.jp/>
※ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 1単元の株式数 100株

- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL: 0120-232-711 (フリーダイヤル)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

八洲電機株式会社 <http://www.yashimadenki.co.jp/>

〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号 TEL.03-3507-3711

